



未来を夢見て

2021/3/31 No. 65

佐藤雅子先生、菅原浩一先生 長い間本当にお疲れ様でした

～3月31日 小野小学校での「退職辞令交付式」を終えて～

3月31日（水）、穏やかで気持ちのよい朝を迎えました。今日は38年間、教職に就かれてきた佐藤雅子先生と菅原浩一先生に退職辞令が渡される日です。

退職辞令交付式は本来、県庁講堂で行われる儀式ですが、コロナ禍の御時世を反映して今年も各校で行うこととなりました。

本校でも午前9時に開式。式にはこの日出勤していた教職員も同席し厳かに行われました。

始めに退職辞令を交付し、その後大和町教育委員会からお預かりしていた感謝状をお渡ししました。お二人に感謝状を渡しながら、改めて大和町教育委員会が先生方お一人お一人を手厚く処遇されていることを感じました。校長の式辞に続いて、(次第にはありませんでしたが)お二人の先生方からスピーチをいただくことになりました。

浩一先生からは「たくさんのよき子供たちそして良き同僚に囲まれて幸せな教員人生でした・・・」、雅子先生からは「辛くてもやめなくてよかった、教職の最初と最後が本当に幸せだった・・・」というお話を伺うことができました。話題は先日お二人にご覧いただいた退職記念ムービー「イエスタディ」にも及び、それぞれの御家族でも喜んでいただいたこととお話していただきました。

雅子先生、浩一先生ともに、定年退職の最後の年まで常に子供たちと共に歩み続け、雅子先生は1年4組の担任として、浩一先生は高学年の理科専科として、誠実に授業づくりや生徒指導に取り組む姿は、常に本校の良心の象徴であり、先生方にとっては間違いなくお二人が精神的支柱でした。雅子先生、浩一先生本当にお疲れ様でした。そしてありがとうございました。

定年退職された佐藤雅子先生、菅原浩一先生を含め、これまで小野小学校に多大な功績を残していただいた14名の教職員の皆様が学校を去りました。3月26日の離任式の様子は現在もYouTubeで限定配信中です。先生方の子供たちに向けて珠玉のメッセージの数々はきっとたくさんの子供たちの心に届いたことと思います。

明日から令和3年度新たに13名の教職員の皆様をお迎えして、総勢58名で新生小野小学校がスタートします。コロナ禍ではありますが、未来(あす)を夢見て進んでいきましょう。

令和2年度校長室だより 完



(文責：手代木)